

病後児保育室

くろーばー



お問い合わせ

〒196-0022

東京都昭島市中神町1260

電話042-543-1596



花粉や菌だけでなく、強風で砂埃などの異物が目に入ってしまうことがありますね。小さな異物は、まばたきを繰り返すことで涙と一緒に流れていくことがほとんどですが、子どもはこすってしまうことが多く、目を傷付けてしまっているのが注意が必要です。



赤ちゃんはなぜ目にごみが入りやすいの？



赤ちゃんは、まだまつ毛が生えそろうていないため目を守るものがありません。その為、砂やごみなどの異物が入りやすいのです。また、まばたきが少ない・異物への反射が不十分なことも理由に挙げられます。

なぜこすっちゃいけないの？



目をこすると異物が取り除ける気がしますよね。ですが、こすると小さな傷ができ、目のバリア機能が低下してしまいます。外からの菌に対しての抵抗力が落ち感染症にかかりやすくなるだけでなく、視力が落ちる原因にもなるので気を付けましょう。

目に異物が入った時の対処法（※手を綺麗に洗ってから対応しましょう）

用意するもの：水 ティッシュ



- ① ティッシュを水につけ、ゆるく絞る
- ② 子どもを仰向けに寝かせ、頭を支えて目薬を垂らすようにティッシュから水を垂らす
- ③ 異物が浮いて流れてきたら、別のティッシュで拭き取る
*泣いている場合、涙と一緒に出てくることもあるので綺麗なティッシュで拭き取りましょう。

その他にも・・・

- ☆流水で洗い流す
- ☆幼児・・・コップや洗面器に水を張り、目をばちばちするなどの方法で取り除けることもあるので試してみてください。



このような場合はすぐに受診を

・充血している ・目が開けられない ・涙が止まらない ・化学薬品が目に入った 等

～どうして太陽を直接見るのはよくないの??～



太陽の明るさは、地面から1mの高さにある100wの電球1000個分と同じです。直接見ると目を傷めてしまうので、太陽を直接見るとはしないように、と言われているのです。

病後児保育室くろーばーは、病気の回復期や、けがで集団生活ができないお子様をお預かりする施設です。（ご利用には事前登録が必要です。）

気になる症状や「こんな時って・・・」等ご不明点がありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

令和6年5月